

31H 平山 大輝 33H 小淵 陽香
 34H 寺井 瑛 35H 松本 英里 36H 一花 颯志

■課題

能登は仕事のバリエーションが少なく、仕事の満足度が低い。

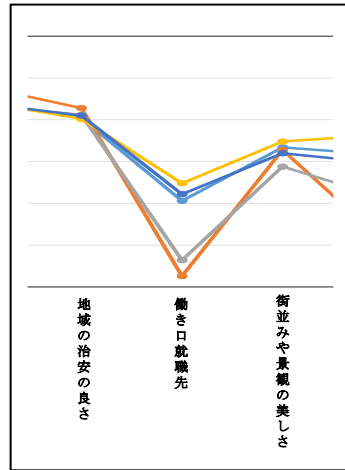
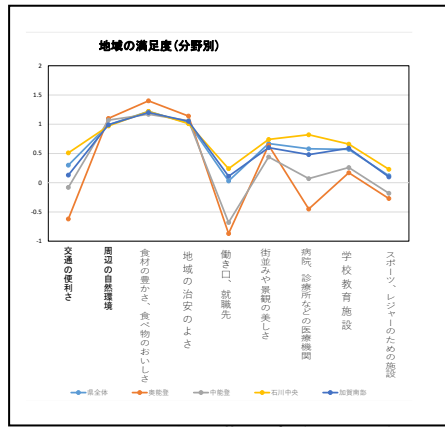
■解決策

空き家を利用した、能登で働き口の少ない企業のサテライトオフィスを開設し、仕事のバリエーションを増やす。

■現状（課題の背景）

＜能登の仕事の満足度＞

- 働き口、就職率の満足度が能登は石川県全体と比べてかなり低い。



＜能登の仕事の現状＞

- 石川県の上場企業手取り年収ランキング 29社で金沢にある企業が約半分を占める。

表2 石川県の上場企業29社

金沢	白山	小松	能美	加賀
14社	9社	3社	2社	1社

- 七尾市、羽咋市、志賀町、中能登町では産業用機械をはじめとした電子部品などの工業の仕事が多い。

表3 能登の人気企業

七尾市	1. 建材・資材・什器 2. 紙・パルプ 3. 断熱材など
羽咋市	1. 製品・加工受託 2. 樹脂・プラスチック 3. 製造
志賀町	1. 印刷業 2. 製造業 3. 産業用機械
中能登町	1. 繊維業 2. 電子部品・半導体

＜能登の空き家率の推移＞

表1 地区別の空き家率の推移

	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年
全国	11.50%	12.20%	13.10%	13.50%	
石川県	10.80%	13.50%	14.60%	14.80%	
金沢市	10.70%	14.40%	17.20%	16.10%	14.20%
加賀市	15.80%	18.20%	17.40%	19.00%	19.90%
七尾市	12.80%	13.30%	17.20%	18.50%	19.10%
輪島市	11.90%	13.30%	16.00%	19.10%	23.50%
珠洲市	10.60%	13.90%	16.80%	17.00%	20.40%

- 石川県は全国の空き家率を上回っている。
- 石川県の中でも能登の空き家率が年々増加している。

■具体的内容

徳島県では、空き家ではないが、古民家を利用してサテライトオフィスを開設する取り組みにより第12回テレワーク推進賞で優秀賞を受賞している。そこで、能登では、空き家の売却、地域のための活用の要望が多数見られるため空き家を活用したサテライトオフィスを建設し、企業を誘致し、働き口を増やす。また、能登で実施されているサテライトオフィス立地促進補助金制度を全国に宣伝する。

■効果

- 空き家の解体費がかかることなく、空き家件数が減少すると考えられる。
- 空き家を再利用することで、オフィスの建築費削減につながる。
- 身近に開設することで、通勤の負担が軽くなる。
- 仕事のバリエーションが増え、働く場が少ない職業を求めて近隣の地域、県をはじめ、他から人口が移入すると考えられる。

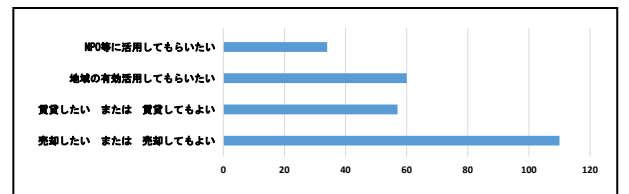
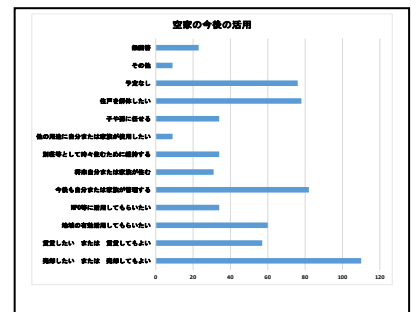


図3 能登の空き家の活用要望

■参考文献

- 1) 能登町空家等対策計画 <https://www.town.noto.lg.jp/open/info/0000015536.pdf>
- 2) 石川県民意識調査 報告書 <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/keikaku/documents/h26houkokusyo.pdf>